

OKAYA



| ご挨拶 |

時代に向き合い 人に寄り添う

岡谷鋼機は、1669年(寛文9年)の創業以来、常に信用を大切に、時代の変化に向き合い、挑戦することを心掛けてまいりました。

また長い歴史の中で誠実・堅実、自立・独立の企業文化を育み、株主・取引先・地域社会の皆様との信頼関係を築いてまいりました。現在では、鉄鋼、情報・電機、産業資材、生活産業の4つの事業領域において、世界20カ国以上、70社を超えるグループ会社とともに事業を展開しています。

私たちは現地・現物・現人で学び、考え、そして努力することを大切にしています。その過程で人は成長し、企業も変わり、健全な成長を遂げられると考えています。

2021年度にスタートした中期経営計画GIC 2025では、Global、Innovation、Challengeの3つの柱でグループの総合力を発揮し、各国、各地域の持続的発展に貢献してまいります。

社会との共生においては、企業の社会的責任を果たすため、世界各地でさまざまな社会貢献活動にも継続してグループ一丸となって取り組みます。

私たちは、世界市場において「ものづくりに貢献するグローバル最適調達パートナー」として人に寄り添い、次なる時代を切り拓いてまいります。



取締役社長
岡谷 健広

| 企業理念 |

ものづくりに貢献するグローバル最適調達パートナー

| 中期経営計画 |

GIC 2025

岡谷鋼機グループは、2025年度を最終年度とする中期経営計画「Global Innovation Challenge 2025 (GIC 2025)」を推進しています。

基本方針

Global	岡谷グループの国内外の拠点を拡充し、地域に根差した事業を構築します
Innovation	デジタル技術を活用したビジネスモデル(DX)によって商社機能を柔軟に進化させ、顧客に新たな価値を提供します
Challenge	社員一人一人が明るく自由闊達な組織の中で主体的に挑戦します

サステナビリティ方針

Environment	環境商品の取扱い拡大、カーボンニュートラルの取組み
Social	働き方改革・健康経営の推進、学術・文化支援、産学連携
Governance	内部統制の徹底、リスク管理の強化

| 受け継がれる誠実の精神 |

日誦五則

- 一. 外を飾らず心を磨くべし
- 一. 分限を知り贅を慎むべし
- 一. 虚を憎み誠を重んずべし
- 一. 働くを楽しみ^{らん} ^{しゆう} 懶を羞とすべし
- 一. 責任を知り力を協すべし

1836年(天保7年)に6代岡谷惣助は経営方針および日常の心得として「店則」「家則」などを掲げ、さらに「日誦五則」を定め、実践しました。

日々の心構えと真摯に業務に取り組む姿勢は現代にも通じるものであり、当社の誠実を重んじる社風として受け継がれています。

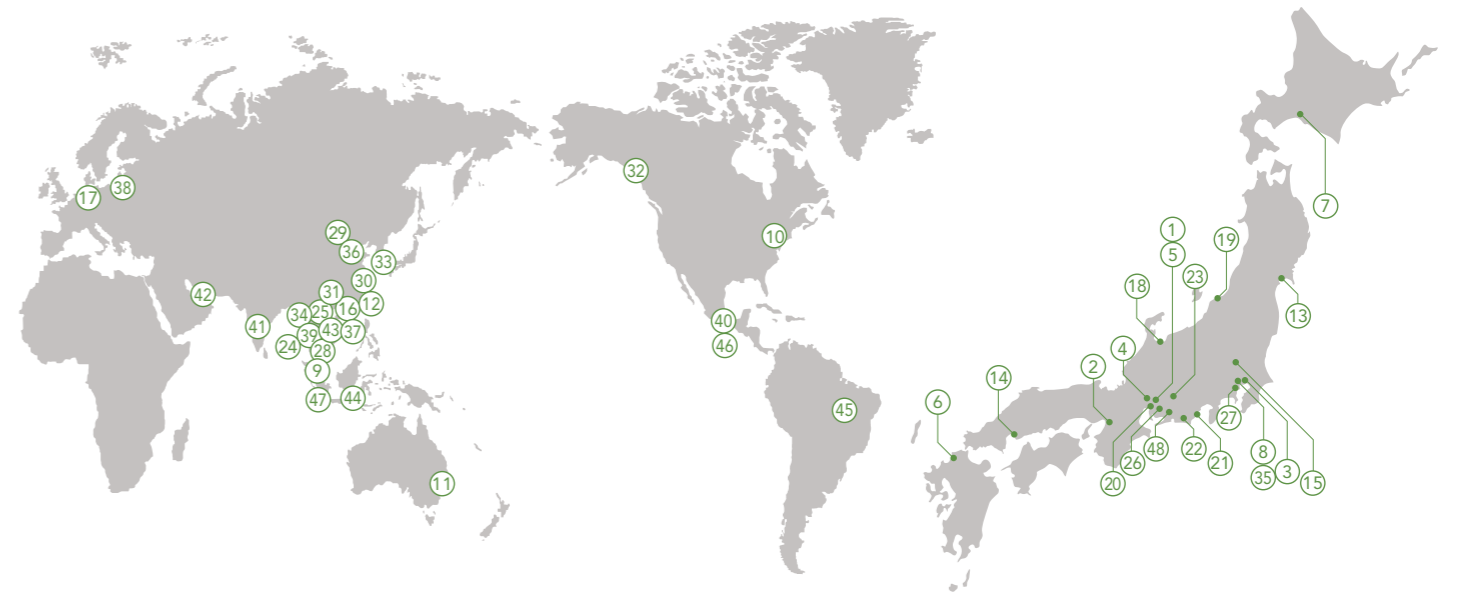
【歴史】

いくつもの時代を超え 市場を支え続ける伝統と革新

1669(寛文9)年、名古屋城下に「笹屋」の暖簾を掲げたのが、岡谷鋼機の出発点です。
創業以来同じ場所で築き上げた歴史は、地域に根ざし、常に変化する時代と向き合い、
事業を革新してきた絶え間なき努力の成果といえます。
現在では、ものづくりに貢献するグローバル最適調達パートナーとして
世界中の現場で信頼と実績を確立。
これからも、時代を創り、信用・信頼を繋ぎます。

社標の由来

初代岡谷總助宗治が、はじめて名古屋に店舗を構えたとき、暖簾の紋を「丸に五枚笹」、屋号を「笹屋」といたしました。いつの頃からか、初代宗治の「宗」の文字に、鉄屋として、鉱山、埋蔵地を意味する「やま」を冠して、「やまそう」を社標として使用してきました。



① 1669年 名古屋の鉄砲町(現:本社所在地)にて打刃物商「笹屋」を創業 **鉄鋼セグメント**

徳川4代将軍家綱の時代、初代岡谷總助宗治が、両刀を算盤に代え、44歳で「笹屋」を開店

1760年 銅器類の取扱を開始 **情報・電機セグメント**

1760年 イギリス産業革命
1775年 アメリカ独立戦争
1789年 フランス革命

1836年 日講五則を制定

1853年 黒船来航

② 1862年 大阪に支店「福店」開設

1868年 明治維新

③ 1872年 東京に支店「益店」開設

1876年
グラハム・ベル電話を発明

1888年 輸入鉄の取扱を開始 **鉄鋼セグメント**

1901年 官営八幡製鉄所開業

1912年 機械部を設置 **産業資材セグメント** **生活産業セグメント**
(機械および鉄管・継手の取扱を開始)

1914年 第一次世界大戦

④ 1917年 学生に学資や宿泊場所・食事を提供する『真照学舎』(現在は公益財団法人真照会)を発足

1919年 貿易部を設置 **鉄鋼セグメント**

1929年 世界恐慌

⑤ 1937年 株式会社岡谷商店を設立

1939年 第二次世界大戦

1940年 特殊鋼部を設置 **鉄鋼セグメント**

1943年 社名を「岡谷鋼機株式会社」に変更

1945年 第二次世界大戦終結

1946年 電機課を設置 **情報・電機セグメント**

八幡出張所(現:九州支店)を開設

⑦ 1947年 札幌出張所(現:北海道支店)を開設

1948年 化成品課を設置 **産業資材セグメント**

1951年 サンフランシスコ平和条約調印

⑧ 1952年 東京支店(現:東京本店)を新丸の内ビルディングに移転

⑨ 1956年 シンガポール駐在員事務所(現:シンガポール岡谷鋼機)を開設

⑩ 1957年 ニューヨーク駐在員事務所(現:米国岡谷鋼機)を開設
オーストラリア駐在員事務所(現:豪州岡谷鋼機)を開設
台湾駐在員事務所(現:台湾岡谷鋼機)を開設

⑬ 1959年 仙台駐在員事務所(現:東北支店)を開設
広島出張所(現:中国支店)を開設

⑮ 1960年 小山駐在員事務所(現:北関東支店)を開設
香港駐在員事務所(現:香港岡谷鋼機)を開設

⑰ 1961年 デュッセルドルフ駐在員事務所(現:欧州岡谷鋼機)を開設

⑱ 1962年 富山出張所(現:北陸支店)を開設
新潟出張所(現:新潟支店)を開設

⑳ 1963年 名古屋港に空見埠頭倉庫(敷地2万5,400坪)が竣工
静岡駐在員事務所(現:静岡支店)を開設

1964年 東京オリンピック開催
東海道新幹線開通

㉒ 1966年 浜松出張所(現:浜松支店)を開設

㉓ 1968年 豊田営業所(現:豊田支店)を開設

1970年 日本万国博覧会(大阪府)開催

1971年 建設部を設置 **生活産業セグメント**

1972年 食品輸入を開始 **生活産業セグメント**
日中友好商社に認定

㉔ 1974年 タイにサイアム スリヤを設立

㉕ 1982年 タイにUnion Autoparts Manufacturingを設立
刈谷営業所(現:刈谷支店)を開設

㉗ 1984年 アイディーエス株式会社(現:岡谷エレクトロニクス株式会社)を設立

㉘ 1985年 タイにSiam Steel Service Centerを設立
中国に北京事務所(現:北京岡谷鋼機)、
上海事務所(現:上海岡谷鋼機)、
広州事務所(現:広州岡谷鋼機)を開設

1985年 プラザ合意
1990年 東西ドイツ統一
1991年 ソビエト連邦解体

㉚ 1992年 カナダ岡谷鋼機を設立
ソウル支店(現:韓国岡谷鋼機)を開設

1993年 EU発足

1995年 名古屋証券取引所市場第2部に上場(資本金78億52百万円に)

㉜ 1996年 ミャンマーにヤンゴン事務所を開設

1997年 名古屋証券取引所市場第1部に指定替え(資本金91億28百万円に)

1999年 ユーロ誕生

2000年 ISO14001 認証取得

㉝ 2004年 株式会社NaITOを子会社化
ISO9001 認証取得

㉞ 2005年 中国に天津岡谷鋼機を設立
ベトナムにホーチミン事務所(現:ベトナム岡谷鋼機)を開設

㉟ 2006年 ポーランドにPoland Tokai Okaya Manufacturingを設立

㊱ 2007年 タイ岡谷鋼機を設立
メキシコにMex Okaya-TNを設立
ニューデリー事務所(現:インド岡谷鋼機)を設立

2008年 「リーマン・ショック」はアメリカから全世界へ波及

㊲ 2009年 アラブ首長国連邦ドバイ首長国に中東事務所を開設

㊳ 2011年 ベトナムにVina Steel Centerを設立
インドネシア岡谷鋼機を設立

㊴ 2012年 ブラジル岡谷鋼機を設立

㊵ 2013年 メキシコ事務所(現:メキシコ岡谷鋼機)を設立

㊶ 2015年 マレーシア岡谷鋼機を設立
安城支店を開設

㊷ 2019年 創業350周年

【主要拠点】

ビジネスの可能性を広げる世界23カ国のネットワーク



海外ネットワーク

北米・中南米・ヨーロッパ

米国岡谷鋼機
 本社
 シカゴ支店
 ホプキンスビル事務所
 ヒューストン支店
 レキシントン支店
 ハンツビル事務所
 ローリー ダーラム事務所
 ノックスビル事務所
 アトランタ事務所
 インディアナポリス事務所
 ロスアンゼルス事務所
 サンディエゴ事務所
 シリコンバレー事務所

デトロイト事務所
カナダ岡谷鋼機
 本社
 ケンブリッジ支店
メキシコ岡谷鋼機
 本社
 モンテレイ支店
ブラジル岡谷鋼機
欧州岡谷鋼機
 本社(ドイツ)
 チェコ支店
 オランダ支店
 イスラエル事務所

中東・アジア・オセアニア

インド岡谷鋼機
 本社
 バンガロール支店
 アーメダバード支店
 チェンナイ支店
タイ岡谷鋼機
 本社
 バンナ支店
サイアム スリヤ(タイ)
マレーシア岡谷鋼機
シンガポール岡谷鋼機

ベトナム岡谷鋼機
 本社
 ハノイ事務所
インドネシア岡谷鋼機
 本社
 テルタマス事務所
 スラバヤ事務所
中東事務所
ヤンゴン事務所

広州岡谷鋼機
 本社
 武漢支店
 深圳事務所
香港岡谷鋼機
北京岡谷鋼機
 本社
 北京支店
 天津支店
 大連支店
 長春事務所

上海岡谷鋼機
 本社
 南京支店
 重慶支店
 蘇州支店
 寧波事務所
台湾岡谷鋼機
韓国岡谷鋼機
 本社
 釜山支店

豪州岡谷鋼機
 本社

国内ネットワーク

本社・支店

本社・名古屋本店
 東京本店
 大阪店
 豊田支店
 刈谷支店
 安城支店
 北関東支店(小山市)
 静岡支店
 浜松支店
 北海道支店(苫小牧市)
 東北支店(仙台市)
 新潟支店

北陸支店(富山市)
 中国支店(広島市)
 九州支店(福岡市)
 西関東営業所
 神戸営業所
 岡山営業所
 君津事務所
 東海事務所
 広島事務所
 福山事務所
 八幡事務所

大分事務所
 日立サテライト
 オフィス
 太田サテライト
 オフィス
 草津サテライト
 オフィス
 姫路サテライト
 オフィス

物流拠点

味方配送センター(新潟市)
 豊田倉庫
 刈谷倉庫
 三河物流センター(西尾市)
 中川配送センター(名古屋市)
 富船物流センター(名古屋市)
 空見埠頭倉庫(名古屋市)
 福岡物流センター(大阪市)
 箱崎物流センター(福岡市)

【事業分野】

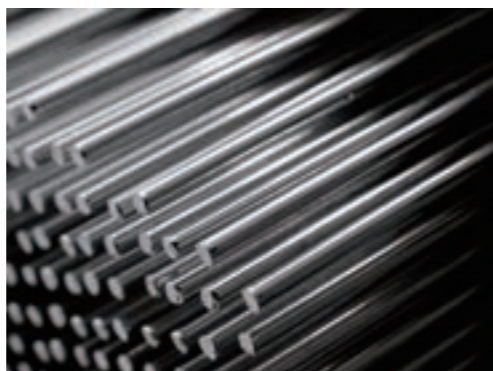
時代の変化を掴み、広がり続ける4つの事業領域。ものづくりを通じて、世界に貢献します。

鉄 鋼

鋼板、条鋼、建材、鋼管、原料などを取り扱う鉄鋼部門と、構造用鋼、工具鋼、ステンレス鋼などの高品質・高付加価値な特殊鋼を幅広く取り扱う特殊鋼部門、鉄鋼・特殊鋼の輸出入を行う貿易部門があります。国内外の製造・加工拠点やグループ会社を活用した流通ネットワークによる、きめ細やかなサービスが特徴です。世界中の様々な産業に不可欠な鉄鋼と特殊鋼でさらに専門性を高め、新たなビジネスモデルを構築し、機能ある商社としてその役割を果たしています。



■ 鉄鋼



■ 特殊鋼

情報・電機

銅・アルミを中心に鉄以外の多彩な金属を取り扱う非鉄金属部門と、半導体・電子部品から、ソフトウェア・システム商品まで、最先端商品を取り扱うエレクトロニクス部門があります。非鉄金属部門では、「軽量化・熱対策・環境」に関わるビジネスを推進。様々な新分野に必要な不可欠な新素材・新技術を提供し、産業の進化と共に事業領域を拡げています。エレクトロニクス部門では、多様な分野で広がる、データを利活用するための仕組みにも取り組んでいます。自動運転、次世代のものづくりなど、最先端技術に開発から関わり、専門特化したグループ会社とも連動し、新しいサービスの提供を目指します。



■ 非鉄金属



■ エレクトロニクス

素材・原料から製造設備、周辺機器、システム構築、工場建設まで、ものづくりのすべてを扱う、ユニークで専門性の高い商社

産業資材

合成樹脂原料、樹脂成形品などを取り扱う化成産品部門と、工作機械、各種産業機械、機能部品や工具、IoT関連を含む複合生産システムなどを取り扱うメカトロ部門があります。化成産品部門では、自動車の軽量化につながる、部品のプラスチック化を推進するなど、時流に付き合い国内外のニーズに応えています。メカトロ部門では、ロボットを活用したシステム・設備の取扱いを推進し、日本では人手不足対策、海外では高騰する人件費対策や品質の安定化対策などへの貢献を目指します。国内外の充実したネットワークを活かし、多岐にわたる産業資材をグローバルに調達。お客様のものづくりに貢献します。



■ 化成産品



■ メカトロ

生活産業

戸建・集合住宅・工場、各種インフラ建設現場に必要なあらゆる配管資材、設備機器をはじめ、高付加価値型の建築物、昇降機等の建築設備までを取り扱う配管建設部門と、世界中より輸入した水産・畜産物や国産農産物などを幅広く取り扱う食品部門があり、多角的な事業活動を行っています。配管建設部門は多様なニーズに応えるべく、環境関連商品も豊富に取り揃え、安全・省エネルギーなどの先端技術の導入に注力するほか、災害対応型マンションの提供も行っています。食品部門は、品質に関する厳しいニーズに対応するため、各国の工場と協力して安全・安心な製品を提供しています。



■ 配管住設



■ 建設



■ 食品



【鉄鋼】

Iron & Steel

鉄鋼、特殊鋼の販売と
加工流通ネットワークで
グローバルなものづくりを支援

鉄鋼

鋼板、条鋼、建材、鋼管、原料などの多様な製品を 国内外の岡谷グループのネットワークを活用して様々な業種のお客様へ販売しています。また、お客様のあらゆるニーズにお応えするためにグローバルに製造・加工拠点を展開しており"最適調達パートナー"としてきめ細やかなサービスを提案できる体制を構築しています。



■ 鋼片



■ 鋼板



■ 建材



■ 鋼管

特殊鋼

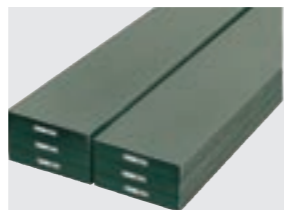
構造用鋼、工具鋼、ステンレス鋼など日本の産業に不可欠な高品質・高付加価値な特殊鋼を幅広く扱っています。自動車、建機、工作機械などのものづくりの工程に深く関わる中で、材料やその用途に対する広範で多様な知識を修得。その知識を駆使して、お客様の国内外でのニーズに応えています。



■ アーク炉



■ コイル



■ 工具鋼



■ 線材圧延

こんなところに岡谷鋼機

金属屋根・壁



東南アジア各国に進出している日系工場やショッピングモールの屋根や壁。当社はタイ、インドネシア、ベトナムに製造拠点を構え材料調達から加工、施工までを一貫して提供しています。その機能と品質は地域最高の評価を受けており日系市場でNo.1シェアを誇っています。

ガス管



豊かで快適な暮らしを実現し、わが国の産業を支える都市ガス。都市ガスを安全に安定してお届けするためのガス導管である鋼管を販売しています。

自動車・建機・工作機械等



ものを動かすときに発生する摩擦を軽減するための重要部品であるベアリングは、自動車、建機、工作機械など多くの機械に組み込まれています。ベアリングの素材である軸受鋼を調達し、世界各地のベアリングメーカーに販売しています。

自動車・建機・OA機器等

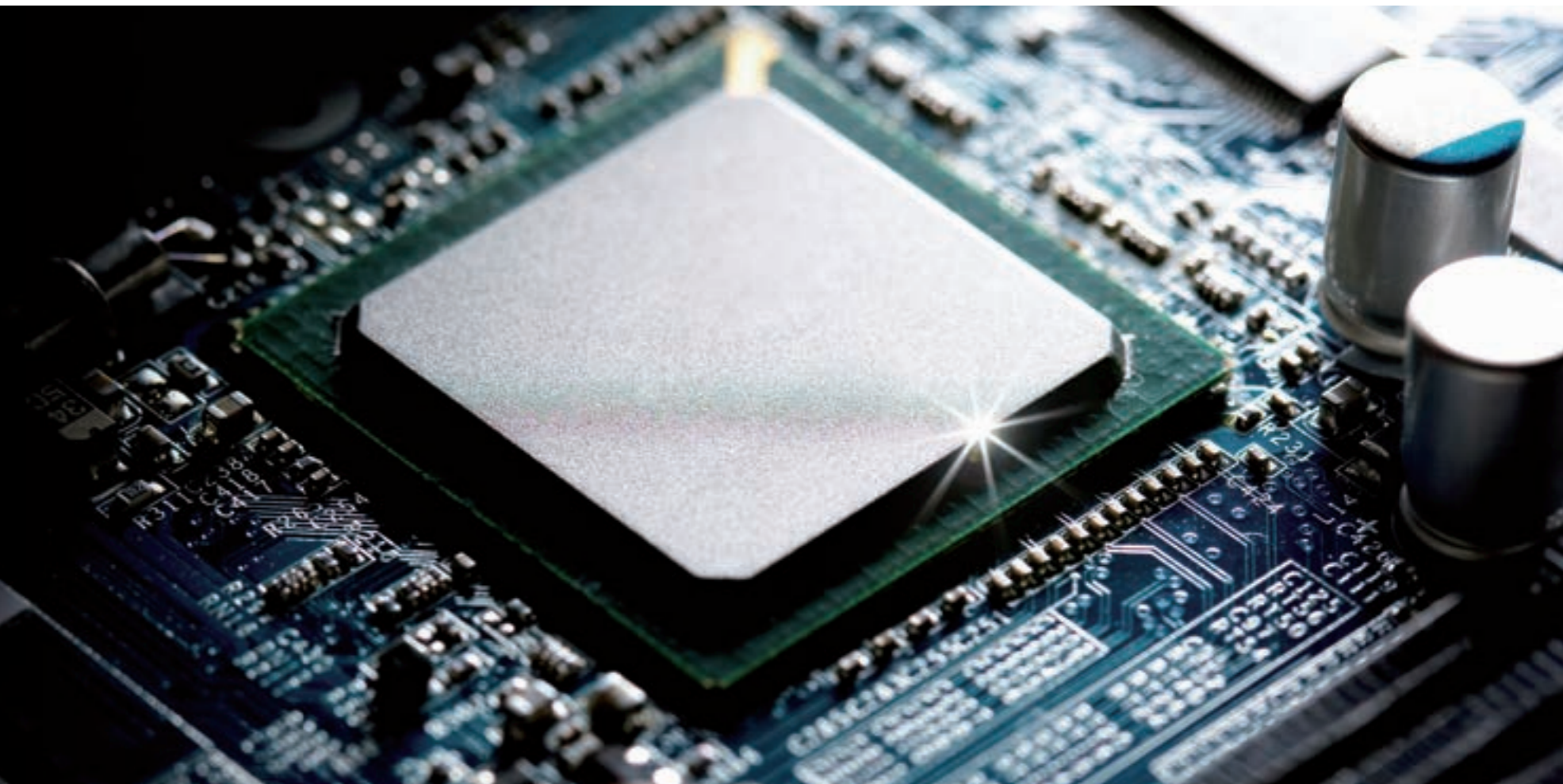


磨棒鋼は、ダイスを通じて引抜加工した精密な棒鋼二次製品。シャフトを始めボルト、ナット、ネジ等の機械部品に加工され、自動車、建機、OA機器などに組み込まれています。磨棒鋼の素材となる炭素鋼、合金鋼、ステンレス鋼等を各地の磨棒鋼メーカーに販売しています。

【情報・電機】

Information & Electronics

技術力の高いグループ会社と一体で
最先端技術が導入された商品を
地域・ユーザー密着型で提供



非鉄金属

銅・アルミを中心に鉄以外の多彩な金属を取り扱っています。当部門では、成長が見込まれる新分野への先端材料だけでなく環境を意識したリサイクル技術にも目を向けた展開をしています。また、グローバルネットワークを活かし素材・製品を世界各地から調達するだけでなく、高品質な日本材を海外ユーザーにも供給することで、世界のものづくりへの貢献度を高めます。



■ アルミダイカスト部品



■ 電子部品(リードフレーム)



■ 銅スクラップ



■ アルミ素材

エレクトロニクス

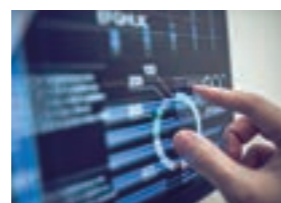
自動車、情報通信機器、FA装置、受変電設備、家電など様々な分野に使われる半導体、電子部品、表示システム、通信モジュール、センサ、制御機器などのハードウェア商品から、ソフトウェア、システム商品まで、お客様のものづくりに関わる最先端のエレクトロニクス商品をグローバルに取り扱います。エンジニアリングやものづくり機能を持つ子会社と連携し、総合的な機能提供をしています。



■ CPU



■ 車載電子部品



■ 表示システム



■ 受変電設備

こんなところに岡谷鋼機

エアコン



熱交換器を利用して部屋/車内の温度を快適にするエアコン。当社は、熱交換器用材料及び省電力に欠かせないインバータ用のアルミコンデンサ材料を取り扱っています。

デジタルサイネージ



駅のコンコースや、商業施設など私たちの身近にあるデジタルサイネージには岡谷鋼機グループの表示用コンピュータが使われています。

次世代自動車



今後、更に進化・需要が見込まれる車載向け電子制御ユニット。電子部品は、発熱の負荷を軽減するための熱対策が必須条件。当社は、各ユニットに適した熱対策商品を展開しています。

IoTを活用した生産支援



FA機器を中心に、ロボット・機械設備などあらゆる産業資材の販売から、センサ、制御、データ解析までシステム構築でのソリューションを提案し、お客様のものづくりに貢献します。

【産業資材】

Industrial Machinery & Materials

ものづくりを支えるパートナーとして
多岐にわたる産業資材を
グローバルネットワークで調達

化成品

汎用樹脂から高性能樹脂までの多彩な樹脂原料や製品、成形品を扱っています。早くから家電や自動車、住設、雑貨関連の樹脂化によるデザインの自由化や、軽量化ニーズに着目し、メーカーと協業してお客様のニーズに対応。また、環境に配慮したリサイクル原料やバイオマスプラスチックなどの商品も取り扱っています。



■ラジエターグリル



■バンパー



■プラスチック原料



■ヘッドライト

メカトロ

工作機械、各種産業機械、機能部品などを、国内外のものづくり企業へ提案・販売をしています。自動車・航空機分野においては、生産設備、工具・周辺機器、検査測定機、搭載品、ソフトシステムまで幅広い商品群の実績を持ち、ロボットを中心とした自動化・省人化設備の提案まで、国内外のネットワークを活かした展開をしています。



■工作機械



■ロボット



■レーザー加工機



■切削工具

こんなところに岡谷鋼機

自動車部品



自動車の部品として、各種ランプ・バンパー等の外装品やタンク・インテークマニホールド等の原料の販売だけでなく、成形や塗装も行っています。

ペットボトル原料



弱電分野では冷蔵庫やエアコン部品の原料、また身近な物としては、飲料用のペットボトルやヨーグルト容器の原料も販売しています。

次世代自動車



ハイブリッド車ビジネスを基盤に今後拡大が見込まれる電気自動車・燃料電池車向けの取り組みを行っています。また、自動運転分野にも多方面に渡り、積極的に取り組んでいます。

航空機



エンジン部品・機体部品製造のための熱処理設備、ロボット・IoTを取り入れた自動化システム、3Dプリンターなどの新技術を取り扱っています。また、「素材から設備まで一貫した供給」の提案を展開しています。

【生活産業】

Living Related Products

「住」と「食」に関わる
毎日の生活に密着した
インフラ材料や消費財を提供



配管住設

戸建・集合住宅、工場、各種インフラ建設現場に必要なあらゆる配管資材、設備機器、省エネ環境商品などを扱っています。多様化するユーザーニーズに対応するため、環境に配慮した商品を豊富に取り揃えています。



■給湯循環システム



■ろ過ユニット付ふる昇温システム

建設

良質な都市開発を目指して不動産開発を中心に事業展開を行っています。デベロッパー機能を有しマンション・戸建住宅から物流施設・工場建設など幅広く事業展開し、昇降機・駐車設備等の建築設備も扱っています。



■セスタワー名古屋代官町

食品

世界の人口増加や気候変動、食糧危機が叫ばれる時代にしっかりと向き合い、水産・畜産の原料・加工品から農作物まで、国内はもとより海外約30ヶ国との貿易取引を通じ、食の安全・安心を日本の、そして世界の食卓へ届けています。



■カナダでのニシン漁獲風景



■鶏肉加工品

こんなところに岡谷鋼機

ガスメータ



ガスの使用量を計測するためのガスメータ。正確で安全な計量と使用状態を見守り続けるため、高品質な配管材料を扱っています。

埋設配管



豊かで快適な暮らしを実現し、我が国の産業を支える都市ガス。そのクリーンなガスを各家庭へ届けるガス配管は、ガス供給の動脈網としての役割があります。当社はより安全で、耐震性に優れたガス配管を提供しています。

駐車場



商業施設・集合住宅等が密集する都心部。その限られた土地を有効活用するため利便性・メンテナンス性に優れた自走式駐車場を提供しています。

松島とまと



宮城県松島町で農業生産法人を地元農家と共同で設立しました。オランダ式栽培技術を利用したガラスハウス内で、水耕栽培を行っています。徹底した品質管理によって、安心・安全でおいしい「松島とまと」を生産・販売しています。

CSR

岡谷鋼機のCSRへの取り組み

環境への配慮、
社会との調和を重視し、
企業価値向上に
努めています。

私たちは1669年の創業以来、
企業行動ならびに企業価値の向上に努め、
さまざまな課題に取り組んでまいりました。
今後も、社会ニーズや時代の動向を的確にとらえ、
つねに社会に貢献できる企業であり続けたいと
考えています。



コンプライアンス

基本方針

社員一人ひとりが社会的責任を自覚し行動することが、グループへの信頼を生み出し、持続的な成長をもたらす重要な要素と認識し、コーポレート・ガバナンス、コンプライアンスおよびリスク管理を経営の重要課題と位置づけております。また、健全な組織、企業風土を保つためのコミュニケーションと相互理解を重視しています。経営品質の継続的改善、内部統制システムの充実・強化を図り、さらなる企業価値の向上を目指してまいります。

環境への取り組み

環境方針

地球環境と事業活動との密接な関わりをよく認識し、グループ環境方針を策定するなど、地球環境の保全と経済社会の持続的な発展を常に念頭に置き、広く社会に貢献します。

ISO14001 認証取得

2000年6月に環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001の認証を取得しました。以降、グループ会社を含め認証サイト拡大に取り組んでいます。



社会貢献活動

【地域社会】

若宮祭

名古屋三大祭りのひとつ「若宮祭」に、当社は古くから関わっています。名古屋城下を練り歩く祭りの行列に、江戸時代より店先を、現在では本社一階のエントランスを休憩所として提供し、変わらない場所で地域交流をさせていただいています。



【文化・芸術】

チャリティーコンサート

2013年より「OKAYA CHARITY CONCERT ～感謝の夕べ～」を毎年開催しております。多くの皆様にご賛同いただき、チケット売上金に当社からのマッチングギフトとして同額を加え、ご来場の皆様からお預かりした募金とともに、社会福祉法人愛知県共同募金会に寄付しています。



【社会福祉・環境】

募金活動への参加

毎年、全国で「赤い羽根共同募金」活動に参加しているほか、「緑の募金」活動にも参加し、寄せられた募金を、地域の福祉や森林整備や緑化推進に役立てています。また2009年より「日本経団連自然保護基金」にも参加し、自然環境の保全に努めています。



【教育・スポーツ振興】

小学生サッカー大会「OKAYA CUP」

2019年に、公益財団法人愛知県サッカー協会の小学生サッカー大会に協賛し「OKAYA CUP」を開始しました。2020年からは岐阜県、三重県大会、更に東海大会への協賛も開始しました。



【教育】

奨学団体への支援

1917年に、学生に学費や宿舍、食事を提供する団体として「真照学舎」を発足（現在は公益財団法人真照会）。2017年には創設100周年を迎え、これまでの卒業生は約500名を超えています。写真は大学生が共同生活をしている学生寮（愛知県名古屋市）です。



【国際交流】

教育支援

タイで事業を展開するグループ会社5社が、主に教育支援を目的としたサクラ ルアムナムジャイ財団（「ともに手を携えて」の意）を2013年に設立し、支援を行っております。また、インドでは2014年より、インド岡谷鋼機が現地の日本語学校への支援を行っております。



【農山村活性化支援】

三重県紀宝町との協定

紀伊半島豪雨で被災した三重県紀宝町浅里地区において、2013年より田植えや稲刈りなどの復興ボランティアを毎年行っています。2015年4月に同地区と「農山村活性化の取組に関する協定書」を締結し、継続的な支援活動や交流を行っております。



【地域振興・景観維持】

中川倉庫の建替え

物流倉庫の建替えに際し、歴史的価値の高い景観を維持・保存すべく1934年竣工当時の外観を再現しました。2021年1月には名古屋市より「まちなみデザイン賞」を受賞しました。

